

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 19-048	
研究課題名	脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究「Close The Gap-Stroke」
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	日本医療研究開発機構研究事業(2019年度「脳卒中を含む循環器病対策の評価指標に基づく急性期医療体制の構築に関する研究」)の一環として、九州大学大学院医学研究院 脳神経外科教授飯原弘二先生が主催するものです。脳卒中の診療を行う施設から提供された入院患者診療情報の一部を活用して、脳卒中センターの認証の評価に活用可能な指標(「QI」と言う。)の算出に必要な症例情報を収集するものであり、急性期脳卒中診療提供体制及びQIの算出に活用するものです。
利用または提供する情報の項目	DPC データ、診療記録、血液検査結果、画像結果
対象者及び対象期間	2016年1月1日から2017年12月31日までの間に退院した、急性期脳梗塞に対してt-PA静注療法、血栓回収療法を施行した患者さん。
利用の範囲	九州大学脳神経外科および国立循環器病研究センター循環器病統合情報センター
試料・情報の管理について責任を有する者	九州大学大学院医学研究院 脳神経外科 教授 飯原弘二 先生
問い合わせ先	新潟市民病院 脳卒中科 森田 健一 Tel 025-281-5151
共同臨床研究機関	九州大学大学院医学研究院 脳神経外科
備考	